

# Cisco Firepower Management Centerソフトウェアのオブジェクトグループアクセスコントロールリストバイパスの脆弱性



アドバイザリーID : cisco-sa-fmc-object-bypass-fTH8tDjq

[CVE-2024-20361](#)

初公開日 : 2024-05-22 16:00

バージョン 1.0 : Final

CVSSスコア : [5.8](#)

回避策 : No workarounds available

Cisco バグ ID : [CSCwd66820](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco Firepower Management Center(FMC)ソフトウェアのアクセスコントロールリスト(ACL)のオブジェクトグループ機能における脆弱性により、認証されていないリモートの攻撃者が、Cisco Firepower Threat Defense(FTD)ソフトウェアを実行している管理対象デバイスで設定されているアクセス制御をバイパスできる可能性があります。

この脆弱性は、Cisco FMCソフトウェアのObject Groups for ACLs機能が、ハイアベイラビリティ設定の管理対象FTDデバイスに不適切に展開されることに起因します。ACLの導入のためのオブジェクトグループに従って該当デバイスがリブートされた後、攻撃者は該当デバイスを介してトラフィックを送信することで、この脆弱性を不正利用する可能性があります。エクスプロイトに成功すると、攻撃者は、設定されているアクセス制御をバイパスし、該当デバイスによって保護されると考えられるデバイスにトラフィックを正常に送信できる可能性があります。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェアアップデートをリリースしています。この脆弱性に対処する回避策はありません。

このアドバイザリーは、次のリンクより確認できます。

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-fmc-object-bypass-fTH8tDjq>

このアドバイザリーは、2024年5月に公開されたCisco ASA、FMC、およびFTDソフトウェアセキュリティアドバイザリーバンドルの一部です。これらのアドバイザリーとリンクの一覧については、『[シスコイベントレスポンス : Cisco ASA、FMC、およびFTDソフトウェアに関するセキュリティ](#)』

[『アドバイザリ公開半年刊2024年5月』](#)を参照してください。

## 該当製品

### 脆弱性のある製品

この脆弱性は、公開時点で、ハイアベイラビリティが設定されたCisco FTDデバイスをCisco FMCソフトウェアが管理している場合に、そのソフトウェアに影響を与えました。

脆弱性が存在するCiscoソフトウェアリリースについては、このアドバイザリの「修正済みソフトウェア」セクションを参照してください。

### Cisco FTDデバイス設定の確認

Cisco FTDデバイスでハイアベイラビリティが設定されているかどうかを確認するには、デバイスのCLIでshow running-config failoverコマンドを使用します。コマンドの出力の最初の行にfailoverが返された場合、ハイアベイラビリティが有効になり、次の例に示すように、デバイスがこの脆弱性の影響を受けています。

```
<#root>
#
show running-config failover

failover
```

コマンドの出力の最初の行にno failoverが返された場合、ハイアベイラビリティは設定されておらず、デバイスは次の例に示すようにこの脆弱性の影響を受けません。

```
<#root>
#
show running-config failover

no failover
```

注：スタンドアロン構成またはクラスタ構成でCisco FTDデバイスを管理する場合、Cisco FMCソフトウェアはこの脆弱性の影響を受けません。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

このアドバイザリの[脆弱性のある製品セクションに記載されている製品のみが、この脆弱性の影響を受けることが分かっています。](#)

シスコは、この脆弱性がCisco適応型セキュリティアプライアンス(ASA)ソフトウェアまたはCisco FTDソフトウェアには影響を与えないことを確認しました。

注：Cisco FTDソフトウェアを実行しているデバイスは影響を受けませんが、この脆弱性はCisco FMCソフトウェアに存在します。

## 詳細

この脆弱性が不正利用されると、攻撃者は該当デバイスに適用されるACLによって提供される保護をバイパスできる可能性があります。この脆弱性の全体的な影響は、ACLで保護する必要がある資産の重要性に依存するため、組織によって異なります。お客様は、この脆弱性の不正利用がネットワークに与える影響を評価し、お客様独自の脆弱性処理および修復プロセスに従って作業を進める必要があります。

## 回避策

この脆弱性に対処する回避策はありません。

## 修正済みソフトウェア

[ソフトウェアのアップグレード](#)を検討する際には、シスコ セキュリティ アドバイザリ ページで入手できるシスコ製品のアドバイザリを定期的に参照して、侵害を受ける可能性とアップグレードソリューション一式を確認してください。

いずれの場合も、アップグレードするデバイスに十分なメモリがあること、および現在のハードウェアとソフトウェアの構成が新規リリースで引き続き正しくサポートされていることを十分に確認してください。不明な点については、Cisco Technical Assistance Center ( TAC ) もしくは契約しているメンテナンスプロバイダーにお問い合わせください。

## Cisco ASA、FMC、および FTD ソフトウェア

お客様が Cisco ASA、FMC、および FTD ソフトウェアの脆弱性に対するリスクを判断できるように、シスコは Cisco Software Checker を提供しています。このツールを使うことで、特定のソフトウェアリリースに関連するすべてのシスコ セキュリティ アドバイザリを検索でき、それぞれのアドバイザリで言及された脆弱性を修正した最初のリリース ( 「First Fixed」 ) を特定できます。また、該当する場合には、Software Checker により判別されたすべてのアドバイザリに記載のすべての脆弱性が修正された最初のリリース ( 「Combined First Fixed」 ) を特定できます。

このツールを使用するには、「[Cisco Software Checker](#)」ページの[手順に従います。](#)または、次

のフォームを使用して、特定のソフトウェアリリースに影響を及ぼす脆弱性を検索します。このフォームを使用するには、次の手順に従います。

1. ツールで検索するアドバイザリを選択します。すべてのアドバイザリ、[セキュリティ影響評価 \(SIR\)](#) が「重大」または「高」のアドバイザリのみ、またはこのアドバイザリのみを選択します。
2. 該当するソフトウェアを選択します。
3. 該当するプラットフォームを選択します。
4. リリース番号を入力します。たとえば、Cisco ASA ソフトウェアの場合は 9.16.2.11、Cisco FTD ソフトウェアの場合は 6.6.7 と入力します。
5. [チェック ( Check ) ] をクリックします。

2		Critical,High,Medium
このアドバイザのみ	Cisco ASA ソフトウェア	
あらゆるプラットフォーム		
Enter release number	<input checked="" type="checkbox"/>	

## 関連情報

最適な Cisco ASA、FMC、または FTD ソフトウェアリリースの決定方法については、次の推奨リリースに関するドキュメントを参照してください。セキュリティ アドバイザリでより新しいリリースが推奨されている場合は、そのアドバイザリのガイダンスに従うことをお勧めします。

[Cisco ASA の互換性](#)

[Cisco Secure Firewall ASA アップグレードガイド](#)

[Cisco Secure Firewall Threat Defense 互換性ガイド](#)

## 不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team ( PSIRT ) は、本アドバイザリに記載されている脆弱性の不正利用事例やその公表を確認していません。

## 出典

この脆弱性は Cisco TAC サポートケースの解決中に発見されました。

## URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-fmc-object-bypass-fTH8tDjq>

## 改訂履歴

バージョン	説明	セクション	ステータス	日付
1.0	初回公開リリース	—	Final	2024年5月22日

## 利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。